

棚田通信



NO17 2013.5

美しい石積み棚田の里だより

NPO法人 恵那市坂折棚田保存会

第9回全国棚田(千枚田)サミット(平成15年)

恵那市(坂折棚田)で行われてから10年経過

坂折棚田が日本の棚田百選に認定にされたのが平成11年7月26日です。

平成15年 9月5日～6日、第9回全国棚田(千枚田)サミットが、恵那市に於いて開催されました。それを契機に坂折棚田保存会(会員15名)が発足し、活動を続けていたが、直接の棚田関係者だけでは、とても補修・保全活動が困難となったことから、平成18年7月に恵那市坂折棚田保存会として、広く市内はもちろん、全国から会員を募って発足した。その後、平成20年11月には特定非営利活動(NPO)法人恵那市坂折棚田保存会を、岐阜県知事の認定を受け、法務局に登録しました。全国の棚田保存会として、NPO法人第1号が大山千枚田保存会で、第2号が当保存会です。現在、正会員33名、賛助会員102名です。当坂折棚田の特徴は、「石積みの美しい棚田」として全国に知られているところです。

今年は第19回で、和歌山県有田川町(あらぎ島棚田)で11月8日(金)～9日(土)に実施されます。会員の皆様の参加を望むところです。

また、当保存会としても、棚田サミット開催10年の節目にふさわしい各イベントを計画しています。



若葉に映えるお茶番処



田の神まつり(灯祭)、棚田コンサート、収穫祭(かりかぶまつり)、文化的景観坂折棚田シンポジウムなど実施します。

10年の節目を契機として、坂折棚田保全活動を一層充実させ、美しい石積み棚田を永久に存続するよう努めます。

全国棚田(千枚田)サミット開催地

平成 7 年第 1 回	高知県 榛原町	平成 17 年第 11 回	愛知県 鳳来町(現新城市)
平成 8 年第 2 回	佐賀県 西有田町(現有田町)	平成 18 年第 12 回	宮崎県 日南市
平成 9 年第 3 回	長野県 更埴市(現千曲市)	平成 19 年第 13 回	栃木県 茂木町
平成 10 年第 4 回	新潟県 安塚町(現上越市)	平成 20 年第 14 回	長崎県 雲仙市・長崎市
平成 11 年第 5 回	三重県 紀和町(現熊野市)	平成 21 年第 15 回	新潟県 十日町市
平成 12 年第 6 回	福岡県星野村(現八女市浮羽町)	平成 22 年第 16 回	静岡県 松崎町
平成 13 年第 7 回	石川県 輪島市	平成 23 年第 17 回	徳島県 上勝町
平成 14 年第 8 回	千葉県 鴨川市	平成 24 年第 18 回	熊本県 山都町
平成 15 年第 9 回	岐阜県 恵那市	平成 25 年第 19 回	和歌山県 有田川町
平成 16 年第 10 回	佐賀県 相知町(現唐津市)		


日本最大級の環境展示会
エコプロダクツ2012
第14回
12月13日 木 14日 金 15日 土 10:00-18:00
 [最終日は17:00まで]
 会場 東京ビッグサイト 東1~6ホール 主催 (社)産業環境管理協会、日本経済新聞社 **入場無料**

The Greener, The Smarter

もっとグリーンに、もっとスマートに —— えらぼう未来を

環境に優しい技術やグリーンな生き方がもっと進むほど、もっと賢く優しい世の中になるはず。そしてグリーンな生活、スマートな生き方をする人がもっと増えるはず。

望む未来は多様であっても、それを変えることができるのは現在の積み重ねです。循環型社会を実現し、持続可能な社会を未来につなげることは、私たちの使命です。生活者が日々の暮らしの中で、新しい未来に必要なものを「選択」し、私たちの生活や社会に取り入れて行動していくため、エコプロダクツ展ではその選択に必要な最新の環境情報を発信していきます。

エコプロダクツ2012に参加しました。

これは、共同出展の一員として、坂折棚田保存会も加わった展示会です。テーマ「棚田から考える食と農」として6団体（棚田）が参加しました。棚田ネットワーク・石部地区棚田保全推進委員会・大山千枚田保存会・樺平棚田保全活動推進委員会。十日町市地域おこし実行委員会です。出展の内容は、棚田の紹介、オーナー、トラスト制度の紹介、地域の紹介、地域産物の販売（棚田米、農産物、加工品など）棚田米の試食などです。

当保存会からは、さかおり棚田米（品種ミネアサヒ）、さかおり棚田せんべい、坂折棚田米仕込み日本酒・千古乃岩、棚田の四季カレンダー、坂折棚田物語を展示販売しました。中でもおにぎり試食会では、他の地域のものより美味しいという評価をもらいました。特に、他地域の出展の方が、美味しいのでお土産にすると、買って下さったのは大変うれしいことでした。「さかおり棚田米」のブランドとして販売するのに大きな自信を得たところです。

東京ビッグサイトは、国際展示場ですからとても広いところで、全国の各企業や団体が参加し、入場者は1日60,000人でした。当棚田も全国に知られ、東京に出ている郷土の人達が、とくに感心を持たれました。当保存会員も東京出身者が数名入ってみえます。日本の中心であり、人口も多いことから棚田の環境を知ってもらうよいチャンスでした。



会場風景



NPO法人恵那市坂折棚田ブース

本年度行事計画表

期 日	行 事 名	内 容	備 考
5月 6日(月)	里芋オーナー植付け	里親との交流	
5月22日(水)	中野方小学校の田植	父兄、鈴木 河合 } 対応	小学校5、6年生
5月25日(土) 予備26日(日)	オーナー田植作業	オーナーとの交流会	
5月27日(月)	恵那農高田植作業	棚田担当農業者と交流	環境科1年生 40名
6月 1日(土)	田の神まつり(灯火まつり)	坂折棚田の畦畔に灯をと す(1,000灯)	ボランティアによる灯火
6月29日(土) 予備30日(日)	オーナー草取り作業	オーナーとの交流会 (案山子づくりを予定)	
8月 3日(土)	ピオトープ観察会	小学生対象 水田の生物を 調査	公民館との連携
8月 中旬	棚田環境整備	会員による草刈り作業	
9月28日(土) 予備29日(日)	オーナー稲刈作業	オーナーとの交流会	
10月27日(日)	収穫祭(かりかぶまつり)	オーナーとの交流会	
11月 8日(金) ～ 9日(土)	全国棚田(千枚田)サミット	和歌山県有田川町	参加者を募集する
11月30日(土) 12月 1日(日)	第8回石積塾	石積み技術伝承	参加者募集
1月11日(土) 2月 8日(土)	第5回炭焼塾	炭焼技術伝承	参加者募集
3月 8日(土)	きのこオーナーによる植菌作業	オーナーとの交流会	参加者募集

お知らせ

○昭和25年度NPO法人恵那市坂折棚田保存会総会

と き 6月15日(土) 午後7時30分

ところ 中野方コミュニティセンターA・B会議室

○稲作オーナー募集結果

オーナー田植え5月25日(土)、26日(日)です。

個人オーナー 43組 継続37組・新規6組

企業オーナー 2組(コカコーラ10組・クラブツーリズム5組)

計 58組

次以降も、より充実してオーナー募集人員の増加を考えています。

○第8回坂折棚田フォトコンテスト作品募集

今年で8回目になります。棚田の風景とスナップ写真の二部になっています。特にスナップ写真の応募を期待しております。



○NHK BSプレミアム「美の壺」で放映

5月24日(金) 午後7時30分より放送される「美の壺 春の棚田」で坂折棚田が写りますので、是非ご覧ください。

○6月1日(土) 田の神様まつりが開催されます

午後5時よりキャンドルに点灯いたします。今年は、初めての試みとして、参加自由で提灯行列も行われます。詳細はチラシまたは、棚田保存会のホームページ：[坂折棚田](#)  をご参照ください。

○棚田の写真集「さかおり棚田物語」販売中！！

残り部数が少なくなってきましたので、お早目に是非ご購入下さい。みやげとしてプレゼントすると大変喜ばれます。遠方には、着払い便で送ります。

○爽やかな季節となりました。「さかおりお茶番処」へお出掛け下さい

季節の野菜、山菜、棚田せんべいなど置いております。

※ご寄付をして下さった皆様※

鷺見晶仁様・鈴木 直様・西尾礼子様

あとがき

平成25年度を迎え、保存会の活動もようやく本格的になってきました。第8期棚田オーナーも決定し、田植えの準備も着々と進んでおります。6月1日の田の神様まつりのしたくなど、目の回るような忙しさですが、棚田保全のためならとスタッフ一同頑張っております。

NPO法人恵那市坂折棚田保存会 電話:0573-23-2032 * FAX:0573-23-2046 * 携帯:080-1553-0315

E-mail: sakaori-tanada@ia1.itkeeper.ne.jp ホームページ：[坂折棚田](#)

 検索